

## 海といのちの未来をつくる

魚だけでなく、動植物から人間にいたるまで、あらゆる生命(いのち)は海を起源とします。

マルハニチロの原点も、また、海にあります。1880年の創業以来、漁業の可能性を追い求めてきた私たちは、サケ缶の製造(1910年)を機に、いち早く加工分野へと進出しました。

また、水産物を原料とした飼料の製造をきっかけに、畜産分野にも参入(1960年)。さらには、穀物や野菜をつかった冷凍食品の開発・販売へ――。

総合食品企業としての地歩を固めてきた当社は、生命をはぐくむ“食”を事業領域ととらえ、“食”を通じて世界の人々に生きる活力をお届けすることをグループの使命としています。と同時に、これらの事業領域を継続・発展させていくため、未来の生態系や地球環境と真摯に向き合っていくことが責務と考えます。

そうした想いを、私たちは「海といのちの未来をつくる」という言葉に託しました。

国際未来社会へ向けた、マルハニチロの  
ステートメント  
約束です。